

7月7日は七夕です



七夕は中国から伝わった伝説と日本古来の風習が合わさったものだと言われています。

年に一度7月7日に織姫と彦星が逢瀬するという有名な伝説は中国のもの。その織姫が裁縫上手なことにあやか
って『乞巧奠(きっこうでん)』という手芸裁縫上達を祈願する行事が中国で生まれました。織姫と彦星が逢瀬する時
間が夕方なので、7月7日の夕方=『七夕(しちゆう)』と呼ばれるようになったそうです。

「古事記」によると日本には、豊作を祈り神様に衣を織る行事が7月7日にあり、その衣を織る女を『棚機女(た
なばたつめ)』と呼びました。衣を織る機械が『棚機(たなばた)』です。

この、中国の『七夕(しちゆう)』と日本の『棚機(たなばた)』が結びつき『七夕(たなばた)』と呼ばれるようにな
ったそうです。



参考文献

『年中行事辞典』西角井正慶／編 東京堂(385/3)

『歴史366日ー今日とはどんな日ー』萩谷朴／著 新潮社(204/H)

『日本の祭り歳時記』芳賀日出男／写真・監修 講談社(386/N)

図書館に短冊を用意しました。
願い事を書いて図書館内に飾ることができます。
ぜひ、願い事を書いてください！



本の返却お忘れなく！！

5月までの返却本をまだ返していない人がいます。

早く返却してください！！！！



予約が入っていなければ、再貸出できます。

ただし、現物を一度図書館に持ってくること。

延滞本がある場合、夏休み読書感想文用の本を貸出しません。

7月までに返却がなければ督促状を発送します。



図書館だより

第2号 2017年6月21日 川俣高校図書館



図書館にある雑誌を紹介します

- ・Number
- ・CJふくしま
- ・ダ・ヴィンチ
- ・Newton
- ・MOE
- ・セブンティーン
- ・モーターマガジン
- ・日経エンタテインメント
- ・オレンジページ
- ・katukura
- ・青春と読書
- ・図書



新しいおすすめ
雑誌です！



か っ く ら
k a t u k u r a

活字倶楽部を略して「かつくら」。

活字中毒による活字中毒のための小説情
報誌。

小説だけでなくマンガの紹介もあり、
作者やイラストレーターへのインタビュ
ー、読者投稿も活発。読者のイラストのレ
ベルも高いです！

本好きはもちろん、イラストを見るのが好
きな人も手に取ってみてください！



川俣高校図書室には現在12誌の雑誌があります。

雑誌は最新号以外は貸出可能です。

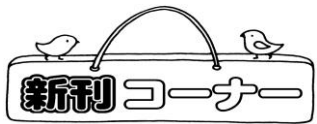
また、3カ月に1回、古い雑誌の無料配布を行っています

(季刊誌や一部雑誌は1年に1回)

*当日の昼休みにどうしても図書館に来れない場合、

1カ月前から予約を受け付けます。

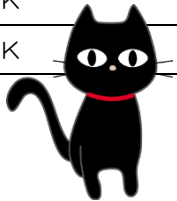
次の配布は9月を予定しています。



4月～6月までに購入した本を紹介します。

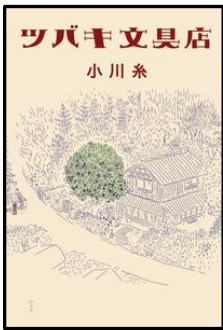


書名	著者名	出版社	請求記号
応仁の乱	呉座勇一	中央公論社	210G
日本の給料&職業図鑑 日本の給料&職業図鑑 Plus 女子の給料&職業図鑑		宝島社	366N
中学生・高校生のための手帳の使い方		日本能率協会	375C
看護学部・保健医療学部		ペリカン社	376N
図解でよくわかる毒のきほん		誠文堂新光社	491D
サイコパス	中野信子	文芸春秋	493N
人生がときめく片づけの魔法 1、2	近藤麻理恵	サンマーク出版	597K
ききりんご紀行	谷村志保	集英社	625T
ネコへの恋文	岩合光昭	日経BP社	645 I
おんなのしろいあし〔怪談えほん〕	寺門孝之	岩崎書店	726T
うつヌケ	田中圭一	KADOKAWA	726T
はこ〔怪談えほん〕	nakaban	岩崎書店	726B
ネコツメのよる	町田尚子	WAVE出版	726M
いるのいないの〔怪談えほん〕	町田尚子	岩崎書店	726M
ちはやふる 34	末次由紀	講談社	726S
バーナード嬢曰く。1～3	施川ユウキ	一迅社	726S
悪い本〔怪談えほん〕	吉田尚令	岩崎書店	726Y
それってキセキ Greeeenの物語	小松成美	KADOKAWA	767G
はじめての韓国語	ちょん・ひょんしる	ナツメ社	829C
貴族探偵	麻耶雄嵩	新潮社	913M
カブキブ! 6	榎田ユウリ	KADOKAWA	913E
ひとり吹奏楽部〔ハルチカシリーズ〕	初野晴	KADOKAWA	913H
名探偵の掟	東野圭吾	講談社	913H
素敵な日本人	東野圭吾	光文社	913H
こちらあみ子	今村夏子	筑摩書房	913 I
私たちが星座を盗んだ理由	北山猛邦	講談社	913K
ソードアートオンライン 19	川原礫	KADOKAWA	913K
室町無頼	垣根涼介	新潮社	913K
この嘘がばれないうちに	川口俊和	サンマーク出版	913K
ちょっと今から仕事やめてくる	北川恵海	KADOKAWA	913K



ビブリア古書道の事件手帳 7	三上延	KADOKAWA	913M
騎士団長殺し 第一部 第二部	村上春樹	新潮社	913M
i	西加奈子	ポプラ社	913N
ケーキ王子の名推理 2	七月隆文	新潮社	913N
教科書で読む名作 夢十夜・文鳥ほか	夏目漱石	筑摩書房	913N
憑物語	西尾維新	講談社	913N
ぼくは明日、昨日のきみとデートする	七月隆文	宝島社	913N
Re. ゼロから始める異世界生活1～3	長月達平	KADOKAWA	913N
ツバキ文具店	小川糸	幻冬舎	913O
GOTH 番外編	乙一	KADOKAWA	913O
キネマ探偵カレイドミステリー	斜線堂有紀	KADOKAWA	913S
か「」く「」し「」ご「」と「」	住野よる	新潮社	913S
教科書で読む名作 セメント樽の中の手紙ほか	葉山嘉喜	筑摩書房	913S
ファンタスティックビースト	J. K. ローリング	静山社	932R
オズの魔法使い	ライマン・フランク・ボウム	小学館	933B
ハリネズミの願い	トーン・テレヘン	新潮社	949T

おすすめ新刊紹介



『ツバキ文具店』 小川糸／作 幻冬舎（913／O）
主人公の鳩子は代書屋。お客さんの代わりに手紙を書く仕事をしています。ラブレター、絶縁状、天国からの手紙…。鳩子の元に、今日も風変わりな依頼が舞い込みます。
家族や周りの人とうまく関係を作ることができない鳩子は、ご近所さんとのお付き合い、そして、お客さまの大切な人への想いを代筆するうちに、彼女自身のある人への想いに気づいていき……。LINEやメールもいいけれど、たまには手紙を出してはいかがでしょう？便箋、ペンを選び手書きで書いていく。面倒くさいけれど、だからこそ相手に伝わるものがあるのかもしれない。そう思わせてくれる1冊です。

『いるのいないの』 京極夏彦／作 町田尚子／絵 岩崎書店 （726／M）



おばあさんの住む、とても古い家で、ぼくはしばらく暮らすことになった。その家の上の方はとても暗い。暗がりに、誰かがいるような気がしてならない…。
人気小説家が描く、怪談えほんシリーズの1冊です。ほか3冊図書館にあります。えほんと侮るなかれ！ 背筋が寒くなること間違いなし。怖がりな人は明るい昼休みに友達と一緒に読んでもよし。1人でホラーを楽しみたい人は借りて帰っても放課後図書館の隅で読んでもよし。ぜひチャレンジしてください。

